

札幌社保協 FAXニュース

2008年 11月 7日(金)
 社保協事務局 発行
 Tel823-0867 Fax821-3701
 E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp
 http://www.sapporo-syahokyo.jp/

札幌社保協結
 成10周年記念レ
 セプションは、09
 年1月10日(土)で
 す。ホテルノースシティ

子どもの保険証取り上げ はやめてください!

札幌社保協、道生連・同札幌協議会が緊急要望書を提出

10/30の厚労省の発表などで、中学生以下の子どもに国保資格証明書が札幌でも655人に出版されていることが分かり、11月7日、札幌社保協、道生連・同札幌協議会が「直ちに発行をやめ、保険証を交付すること」を札幌市長に要求しました。

要請には社保協・道生連の代表ら20人以上が参加し、市側からは収納対策・後期高齢者担当課長、保険年金課長が対応しました。

子どもに責任はない、直ちに資格証はやめるべき

出席者からは、「子どもが資格証明書で病院にいけない例がある、このようなことがあってはならない」「12/1の保険証更新で新たな資格証明書の子どもの出ないように急いでほしい」「子どもの権利条例の精神からしても市長の決定としてやめてほしい」「655人の子供の世帯の実情をすぐに調べてやめるべきだ」「小学生は乳幼児医療の対象になる予定だが、中学生を分けるべきではない」といった声が出されました。

市側は「国からの通達もあり、他都市の動向も見ながら色々と検討している所」と述べ、早急に結論を出すすと表明しました。11/14をめどに部長交渉を行うことになりました。



↑上：要望書を提出 下：参加者

大阪市、京都市に次いで政令市の堺市も子ども資格証明書の発行を停止!

札幌各区の子どもへの資格証明書発行状況

区名	中学生以下被保険者数	乳幼児	小学生	中学生	子ども計
中央	71	1	16	15	32
北	233	0	67	51	118
東	204	1	62	48	111
白石	294	1	78	64	143
厚別	59	0	20	11	31
豊平	127	0	40	30	70
清田	28	0	4	9	13
南	50	0	18	6	24
西	106	0	30	24	54
手稲	112	2	32	25	59
合計	1284	5	367	283	655

生存権裁判 第4回口頭弁論



地裁入廷前の原告と弁護
 団、支援の人々

生活保護母子加算削減・廃止の取り消しを求める裁判の口頭弁論が11/7札幌地裁で行なわれ、3人の原告が出廷、60人余の支援者が激励と傍聴に駆けつけました。裁判所には公正な裁判を求める7826筆の署名が提出され、弁護士会館で報告会が行われました。